

令和5年度 千成幼稚園 自己点検・自己評価 集計表

A十分達成されている

B達成されている

C取り組まれているが成果が十分ではない

D取り組みが不十分である

			達成度 %
保育の計画性	①	園の教育理念や教育方針を理解し、園の目指す幼児の姿を具体的にイメージできる	73
	②	幼保連携型認定こども園 教育保育要領を理解し深めている	54
	③	教育課程を基に保育の計画を立案している	60
	④	指導計画は子どもの興味や関心、姿をとらえ、予想されるこれからの姿を考慮して作成している	67
	⑤	自分の保育を計画し、評価、反省を行っている	62
	⑥	地域の自然や行事など、指導計画の中で位置づけて活用する	57
保育の在り方と対応	①	子どもの思いを把握し、寄り添って保育をしている	73
	②	子どもが考え、工夫したりできるような見守り方をしている	71
	③	子どもの姿を職員間で共通理解できるよう情報を共有している	77
	④	子どもの成長をとらえ、それを喜びと感じる	92
	⑤	子どもの発達や生活を見通して環境構成をしている	69
	⑥	園内の自然環境を理解し、保育にいかしている	64
	⑦	年齢に応じた適切な環境構成や言葉がけを行っている	69
地域や保護者との関わり	①	園での子どもの姿を具体的に伝え、保護者の話にも心を開いてよく聞く	72
	②	保護者に対して節度を保ち、ていねいな対応をする	80
	③	配慮の必要な子どもに対応する保育のあり方を学んでいる	56
	④	個々の発達の姿や課題について見通しを持って理解している	66
	⑤	自らを高める為にいろいろな人とかかわり意見を聞くように心がけている	65
資質、質の向上へ向けて	①	園の消耗品や教材を大切に扱い、他者が使用する時に使いやすいようにしている	83
	②	園内外の清掃や整理整頓を実行している	67
	③	自らの健康にも配慮し、爪が伸びていないか等、保育をする上での安全性に気を付けている	77
	④	組織の一員として良い保育を目指す意識を持っている	85
	⑤	園以外の生活で自分自身充実感を味わい生活できている	76
	⑥	専門知識や技能を身につけようと研修を受講している	61
	⑦	研修会に自己課題をもって意欲的に参加をしている	53
	⑧	保育していく上で自己課題を見つけ、研究している	56

振り返り

子どもたちの興味関心のあることにできるだけ寄り添い環境を整えることを意識して把握できたように思える。
やらなきゃいけないことに引っ張られ、子どもたちの想いを尊重してあげられていない事があったように感じた。
子どもたちの成長や、こんなに早くから友だち同士の関わり合いが見られるのかと驚かせてもらう一年で楽しかったのです。
前年度は園長研修や外部の幼稚園に研修や見学に行かせていただくなど、学ぶ機会が多かったです。
自己課題を見つけ、研究したり研修に参加したり、日々の保育の振り返りや反省が足りなかったように感じる。
森での活動の中々取り入れることが出来なかったので、頻繁に遊びに行けるようにしたい。怪我には十分に注意をしていきたい。
色々なものを用意するのではなく、子どもの様子に合わせてその時の状況を考え考えながら行っていくことが大切だと改めて感じた
声のボリュームや保育者の立ち位置、動きはどうだったか、関わりはどうだったかなど振り返ったときに反省しています。
子どもたち一人ひとりとの関わりを大切に意識して保育していましたが、環境構成を考えて見直す時間が作れなかった事が反省です。
初めての2歳児、子どもとの関わり方の難しさを感じるが多かったです。関係性を作るのに時間を要しました。
子どもたちは生きる力を持っていて、共に感じて、共に考えたり悩んで、子どもたちから学ばせてもらいました
行事や、日々の保育で子どもたちと楽しく1年はあっという間に過ぎたように感じる。
振り返りを日々しながら次の日に意識していくことが足りていなかったその日の目標を少しでもいいので過ごしていきたいです。

抱負 具体的に取り組むこと

担任の先生や学年フリーの先生、保護者の方と情報共有などをしっかりし、子どもが安心して幼稚園生活を送れるように努力する。
生活で困ったことや子どもたちが疑問に思ったことなど子どもたちの想いや考えを共有できる場をたくさん作っていききたいと思う。
幼稚園生活が楽しい思い出で溢れるよう子どもたちの意見も尊重しながら保育内容を決めていきたい。
落ち着いて過ごせるように、言葉かけや子ども1人ひとりと関われるように保育をする！
保育を見直してクラス担任やフリー教諭と共有する時間を自分から作りたい。保護者の方に 日々の保育について伝え家庭との連携を取って行きたい。
保護者の方と面白いを共有し、子どもたち一人一人と関わりを深め、よく観察をしていきたいです。
丁寧に暮らすをモットーに、自分の行動を振り返りたいと思います。相手のことを思いやる。
子どもたちの成長を目でも耳でも心でも見逃さずに感じる事ができるようにいつも余裕を持ち、丁寧に日々を過ごしていきたい。
今年は去年1年間経験したこともあるので、その面では余裕を持ちながら子どもたちの成長を見守り、高めていけるようにしたい。
日々の保育で何を大切にするか、を自分の中でしっかり考えて毎日を過ごし丁寧な暮らしをする為に、まずは自分が子どものモデルとなる
今年度は年少組の担任となったので、まずは子どもたちが「楽しい！」「ここは安心できる場所。」と思えるような環境づくり
保育者同士でよく考え話し合い、落ち着いた、安心するような家庭的な雰囲気大切に構成していきたいと思います。
様々な視点から子どもの様子を捉えて、自分自身の課題をもって、子どもたちとの時間をより輝かせられるよう関わりたいです。
何か教えるより、個々と一緒に経験していく中で色々なこと吸収して行ってほしいと考えています。
子どもたちや保護者の方が安心出来る人であり場所であるよう、子どもの心を受け止めて寄り添っていききたい。
子どもの成長について勉強をし、子どもにとってよりよい保育を先生たちと行えるようにしていきたい。
日々の生活を丁寧に生きていきたいです。落ちている物やゴミを拾って、子どもの見本になれる大人になりたいです。